

お子様への鎮静剤投与 について

医学博士 アレックス ターグ (Alex Targ)

歯科医会認定 麻酔専門医

906 El Cajon Way, Palo Alto, CA 94303-3408
留守番電話:(650) 856-7819 Fax: (650) 856-7909
<http://www.drTarg.com>

歯科麻酔投与について

子供は、歯医者に行くとき痛みや穴を開ける音、親から離れなければならないという恐怖から不安になります。歯科医では笑気ガスや鎮静作用の弱い飲み薬を使って、子供たちの不安を和らげ治療を受けられるようにします。

それでも歯医者の治療に耐えられない子供もいます。追加治療が必要になると、子供たちは長い時間にわたって落ち着いた状態にいなければ、このような子供のために、麻酔専門医アレックス ターグは、歯科医院で強力な鎮静剤を投与し、子供の恐怖心をすべてなくします。これで子供が不安でも治療に耐えられ歯科医も安全かつ効果的に治療を行うことができるようになります。

健全な患者に強力な鎮静剤を投与することは、内科医で経験豊富な歯科医会認定 麻酔専門医によるものであれば、非常に安全です。内科医兼麻酔専門医であるアレックス ターグは乳幼児医療を専門としているので、未成年まで含めて患者の安全を確保します。

最新機器を使ったモニタリングを行うことで、治療の間を通して子供は快適に安心して眠れるようになり、また子供が眠っている時間から完全に目を覚ますまでの時間も縮小します。

これまで病院でしか投与が認められていなかった麻酔ですが、現在のコンパクトな麻酔器具によって、無痛歯科治療のできる安全で便利な手術センターをどこでも作り出すことができます。子供はわざわざ病院へ行く必要はなく、また歯科治療だとほとんど(どころかまったく)気がつくことなく治療を受けることができます。

子供の麻酔投与には、高度な麻酔機器を使い、正確かつ安全に投与を行います。病院と同じ麻酔投与ですが、高価な病院施設料を払わずに済むので、何千ドルも節約できます。

カリフォルニア歯科医会では、歯科麻酔専門医を厳しく規制し、特別な麻酔器具や麻酔薬使用の基準を詳細かつ厳密に義務付けています。麻酔専門医アレックス ターグはこの基準を常に満たし、病院で使用するものと同等の、コンパクトな最新器具 モニターを使用しています。

麻酔後の子供の様子はようになりますか？

歯科治療後、お子様は麻酔からすぐに回復します。痛みを感じず、方向性は失っているものの安静状態になっています。通常患者は、治療から20分後に歯科医院から安全に帰れるようになります。睡眠を数時間とり、その後軽い食事をとれば、次の日の朝には完全に回復できます。医学博士アレックス ターグによる麻酔投与では、合併症はほとんど現れません。

子供に麻酔を投与するのは誰ですか？

麻酔専門医としてアレックス ターグが麻酔全段階に責任を持ちます。歯医者から家へ戻るまで常にアレックス ターグがお子様の指示 監視を行います。歯科治療患者に鎮静剤を投与できる内科医も少ないものです。これは、通常鎮静剤は歯科医が投与するからです。アレックス ターグは重病を患った子供や複雑な手術を受ける大人に対し数十年にわたって病院治療を行ってきました。その技能と治療方針

の安全性で、お子様も必ず安心することができるはずです。

私アレックス ターグは、スタンフォード大学にて生物物理学 生化学の学士号を取得し、カリフォルニア大学サンフランシスコ校 (UCSF) 医学部へ進学その後 4 年間の麻酔科研修を行いました。この課程は、世界でも最高水準の麻酔科研修プログラムの 1 つとして有名です。UCSF およびスタンフォード臨床科に勤務し、19 の論文、抄録、共著を発表しました。無痛歯科治療に豊富な経験を持ち、カリフォルニア歯科会による「全身麻酔認可」を受けています。

麻酔投与までの準備

歯科治療の 1 または 2 日前に連絡をいただき、お子様の健康状態についてお聞きします。また、飲食の注意事項をもう一度確認し、お子様に適した麻酔法を詳しく話し合います。

歯科治療の予約時間に、お子様を治療場所へ歩いて連れて行きます。お子様を保護者のひざにすわらせ、風船ガム味のガスを数回吸入させて眠らせます。その間、私が物語を語ります。保護者の方が待合室へ戻った後に、子供の静脈ラインを導入します。モニタリング機器をつけ、麻酔を必要なレベルまで投与します。

保護者の方に障害があるまたは立会いができない場合は、待合室にしながらお子様の腕に弛緩薬を注射して麻酔投与を始めることもできます。これは予防接種のようなものです。3 分後お子様は眠くなり始め、それ以降のことを覚えていなくなります。

歯科治療が終わったら、歯科医が待合室で治療の内容について話します。その間、麻酔専門医である私が監視を続け、お子様は目を覚ました時点で保護者に会うことができます。しばらくの間、お子様の機嫌が悪いこともありますが、長期にわたる副作用はありません。

麻酔前の注意

飲食: 安全のため、お子様は胃を空腹状態にしておかなければなりません。麻酔投与中の嘔吐は、生命の危機にかかわることもあります。治療予約日には、お子様は治療時間からの 8 時間前から飲食を行ってはいけません。お子様が飲食を行うと、鎮静剤投与の予定を変更します。色のついたゼリー製品、水、スポーツドリンク、りんごジュースなど透明で果肉のない飲料水であれば、治療予約時間の 3 時間前まで飲食可能です。

たとえば、午前 9 時の治療予約であれば、午前 6 時までにはお子様は胃に何もない状態にしておかなければなりません。保護者の方は、治療日を通してお子様を監視し、飲食を行わないように注意します。お子様から目を放したり、学校や保育園などに行かせたりしないようにしてください。

病気: お子様に、咳き、吐き気、熱の症状が見られる場合には、歯科医または私アレックス ターグに連絡してください。状況を判断し安全に治療を行えるかの決定を行うために私がお話できることもあります。

薬: お子様は処方薬を服用している場合、治療日もいつもどおり服用してください。経口薬であれば、水 1 杯で少しずつ服用させます。吸入剤であれば、時間通りに服用させます。

服装: 身軽な服装で、歯科治療に脱ぎやすいものをお勧めします。下着は、半袖までとします。替えの洋服や暖かい毛布も用意してください。必要であれば、子供におむつをつけて、替えのおむつも用意してください。

保護者の送り迎え: 保護者は歯科医まで子供に付き添い、治療の間も歯科医に残っていなければなりません。

麻酔後の注意

監視: 麻酔薬は眠気を誘い、平衡性を失わせることもあります。麻酔後 12 時間は、保護者は子供を直接監視しておかなければなりません。子供が完全に回復するまで、ゆつくり休ませ付き添って監視してください。水泳、自転車、スケートを許したり、ほかの子供と遊ばせたりしてはいけません。

食事: 麻酔後の数時間は、流動食のみに制限してください。水または果肉のないジュースなどから始めてください。抜歯が行われた後は、ストローは使用しないでください。やわらかい食べ物は、水などの液体の後であれば口にしてかまいません。お子様が空腹でなければ、無理に食べさせないでください。できるだけ水などの液体を与えるようにしてください。

諸費用について

麻酔治療費は、歯科医の概算所要時間に45分を加えた時間として計算します。麻酔治療費は、歯科医が実際にかかった治療時間によって、見積もりより上回るまたは下回ることがあります。医学博士アレックス ターグの最低料金は2時間です。患者が10才以上であれば、場合によって追加治療薬として超過料金をいただくこともあります。鎮静剤投与の予約には、予約金が必要です。治療費の残金の支払いは、麻酔投与の終了時に行います。支払いは、マスターカード、ビザおよび現金で行うことができます。

麻酔費用は歯科医の治療費とは別のものです。通常歯科保険の適用には含まれませんが、7才以下の子供と病気 障害を持つ大人は、非HMO (健康管理組織) により適用範囲に含まれています(HMOにもいくつかあります)。

「歯科治療でぜひお力になりたいと願っています。私アレックス ターグとのお話しをご希望であれば、留守番電話番号に電話してメッセージを残していただければ、できるだけすぐにこちらからかけ直し、お話できるようにします。」

(9/04 改訂), © A. Targ 2004

ターグ 移動 麻酔投与

906 El Cajon Way, Palo Alto, CA 94303-3408
電話番号:(650) 856-7819 Fax 番号: (650) 856-7909

この同意書により、未成年の子供を持つ親は、麻酔下での治療にある選択および麻酔治療が持つ危険性全般についての学ぶことができる。ここに記載されている情報は、親の不安を増大させるものでなく、治療に関する説明を受けた上での決定を促すものである。麻酔法には、麻酔なし、局所麻酔、軽度鎮静剤、重度鎮静剤/全身麻酔の4種類がある。これら麻酔法は患者に必要な医療サービスに合わせて、病院、外来患者手術センター、診療所などで行われる。

未成年者 無痛歯科治療 同意書

私の子供の歯科治療法および年齢により、鎮静剤/全身麻痺の代替法にはさまざまな種類があります。これには、鎮静剤なし、弛緩治療、局所麻酔などが含まれます。私の子供はこれらの代替法を使って安全に治療を受けるには年齢が低すぎるため、代替法を選択することはできません。しかし、子供を安全かつ快適に保ちながら歯科治療を完了するために麻酔薬は必要であることを認識しています。

私は、薬剤とは精密科学ではないので、行った治療の結果に関して何ら保証が行われなくても認識しています。アレックス ターグ医学博士が私の子供に麻酔薬を投与することを認めます。また麻酔薬の使用は一般的に安全とされており、予期せぬ重大な問題を引き起こすことはごくまれであることを理解しています。

こうしたごくまれに引き起こされる病気には、肺炎などの肺疾患、呼吸疾患、麻酔薬による副作用、改善可能または永久的な脳障害、心臓疾患、死が含まれますが、これに限りません。また、治療中、私の子供の健康状態に予期せぬ変化が起こることもあることを認識しています。このような事態が起こった場合には、ターグ医師が必要と判断する追加手術または治療を認めます。

私は、麻酔前および麻酔後の注意を受け、理解したことを認めます。また、麻酔治療は、歯科医治療とはまったく別のものであることも理解しています。よって、麻酔科医は麻酔下により行われた歯科手術/治療に何ら責任を持たず、同様に、歯科医は麻酔投与に何ら責任を持ちません。

私はすでに質問を行う機会をいただきました。質問に対する答えおよび提示された詳細にも満足しています。この同意書は、麻酔投与が開始されるまでいつでも撤回することができます。

私、_____ は、鎮静剤および/または全身麻酔投与を _____ に
認めます。
(親または法的保護者の名前) (子供の名前)

この投与は、歯の修復および/または口腔手術が、_____ 月 _____ 日 _____ 年 _____ に行われます。

麻酔投与同意書を読み、理解しました。

親の署名: **X** _____
連署人の署名: **X** _____ 連署人の名前: _____
日付: _____ 時間: _____

予約金 \$500 (払い戻し不可) クレジットカード承認用紙

日付: _____ カードに記載された名前: _____

姓: _____ 名: _____

下記署名により、医薬博士アレックス ターグに対し、\$500 のクレジットカード決済が払い戻し不可の予約金として行われ、即時発効されます。これは、上記、鎮静剤費用に適用されます。同意した時間に患者が現れなかった、または麻酔前の飲食注意に従わなかったなどの理由で鎮静剤投与が行われなかった場合、この予約金は没収されます。ターグ医師により患者が病気のため予定日時に安全に麻酔投与ができないと判断された場合のみ、この予約金はその後の鎮静剤投与に適用されます。

ビザまたはマスターカードのみ利用可 _____ ビザまたはマスターカードのみ利用可
クレジットカード番号: _____ - _____ - _____ 有効期限: _____ / _____

カード保持者による署名: **X** _____

事務手続き記入欄:

請求書 #: _____ 投函日: _____ 承認 #: _____ - _____ - _____ - _____ - _____